主催：インターカルト日本語教員養成研究所

後援：公益財団法人しまね国際センター

文部科学省令和8年度現職日本語教員研修プログラム開発

「生活者としての外国人」に対する日本語教師【初任】研修（中国ブロック）

地域日本語教育ワークショップ

多様な視点でつなぐ 地域日本語教育の未来

立場をこえて課題を捉え、持続可能な協働を生み出す実践ワークショップ

2027年 1月24日（日）10:00～16:30（予定）

参加費無料

概 要

地域の「いま」を題材に、地域課題解決の思考法を体験する1日

日本語教育の現場では、地域づくりや行政・生活者との連携など、多様な関係者とともに解決すべき課題が増えています。

本研修は、一方的な講義を聞くだけではなく、島根の実際の地域課題を一つの題材として取り上げます。日本語教師だけでなく、行政職員や地域関係者、外国人住民など異なる視点を持つ参加者が対話を通じて課題を捉え直し、解決に向けた思考プロセスを体験・共有するワークショップです。

- 対象：日本語教師・ボランティア、行政職員、国際交流関係者、地域づくりに関心のある方、外国人住民の方など
- 内容：デザイン思考を取り入れた課題整理・アイデア創出ワークショップ
- 講師：平山 由佳 氏（株式会社Kumanomics）

※プログラム詳細や申込方法は、後日公開の「第2弾（確定版）」にてお知らせいたします。まずはご予定を確保ください！

会 場 しまね国際センター（多目的室）

アクセス JR松江駅から徒歩13分

駐車場はございませんので、お車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

お申込

https://forms.gle/PbPczPjFNzb8fPu38

お問い合わせ インターカルト日本語教員養成研究所
incul.kenshu.support@gmail.com 担当：谷口・菅波